# コース３３　信越トレイル斑尾（まだらお）山～赤池縦走

リーダー　　ＣＬ　T/K　　ＳＬ　T/T　　J/N
実 施 日　　平成２３年１０月１６日（日）天候　曇り
参 加 者　　４０（男性　１０　　女性　３０）
グレード　　Ｂ
コースポイント

| ポイント | 到着時間 | 出発時間 | 備　　考 |
|---|---|---|---|
| 区役所前 | | ６：００ | 乗車確認（荻川駅東口，新津駅西口） |
| 米山ＳＡ | ７：25 | ７：35 | 休憩 |
| 妙高ＰＡ | ８：20 | ８：30 | 休憩 |
| チロル登山口 | ９：05 | ９：30 | 登山準備 |
| 斑尾山頂上 | 11：00 | 11：30 | 記念撮影 |
| 万坂峠 | 13：20 | | 途中で昼食 12：20～13：00 |
| 赤池 | 14：20 | 14：30 | 無事下山 |
| Ｈ・タングラム | 14：40 | 16：00 | 入浴 |
| 米山ＳＡ | 17：10 | 17：20 | 休憩 |
| 区役所前 | 18：45 | | 解散（新津駅西口，荻川駅東口経由） |

山行等概要（幹事のコメント）

- 朝 2 時頃目を覚ますと激しい雨。今日のコース斑尾山の下りが滑りやすいので心配になる。コース変更を考えながら起床する。天気予報を見ると飯山方面は雨の心配はなさそうでほっとする。
- 現地に予定より早く着く。紅葉真っ盛り、「きれい」という声があがる。１ヶ月前とは全く違う風景である。みなさんそれぞれ思い思いにカメラのシャッターを切る。

斑尾山頂にて（1，382m）　１号車

- 標高差３８０mの急登を予定通り 1 時間 30 分で登る。時間に少しゆとりがあったので、大明神岳へと足を進める。曇天のため妙高山，黒姫山，飯綱山のパノラマは望めず眼下の野尻湖だけの眺め、斑尾山へと戻る。
- 昼食には少し早すぎたので、皆さんの了解を得て下山を開始し、最終目的地の赤池に到着。入浴場所のＨ・タングラムへと向かう。ゆっくりとお湯につかり、区役所には予定より早く 18 時 45 分に到着。
- 参加者の皆様お疲れ様でした。皆様とＴ副会長ご夫妻のご協力に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

「信越トレイル斑尾山～赤池を歩いて」

（１４７４）　M/I

昨年秋、初めて信越トレイル赤池～希望湖～涌井を歩きました。ぜひ次のセクションを歩きたいと思っていましたので、今年も計画してくださりとても嬉しかったです。ありがとうございます。

今年は斑尾山～赤池を歩きました。登り始めは長いゲレンデをひたすら登ります。斑尾は昔からスキー場として有名で私も若いころ訪れたことがありますが、この長い斜面をこうして登山靴で登ることになるとは。なつかしい思いに浸りながら登りました。高度が上がるとともに鮮やかな紅葉が見られ眼下には曇り空ながら斑尾高原とそれを囲む山々の雄大な景色が広がっていきました。

斑尾か万坂峠の景色

ゲレンデは頂上近くまで伸びているので登り切ってしまえば山頂はすぐそこです。斑尾山頂に荷物を置き、すぐ隣の大明神岳に行きました。

ここからの眺めは素晴らしく眼下に野尻湖が広がり、北信濃の山が迫ってきます。天気が良ければ北アルプスまで望まれるとのことですが、あいにくの曇り空ながらも十分満足できる景観でした。山頂はとても狭く我々一行で満杯状態、班ごとに写真を撮り、早々に引き返しました。

斑尾山の稜線分岐点から万坂峠に下山します。稜線分岐点からは、ブナ林の平坦な道が続きますが、素晴らしく美しい紅葉の道でとても幸せな気分でした。

今度は万坂峠まで急で長いゲレンデを一気に下ります。途中で昼食を終えたあたりから雲行きが怪しくなり寒くなってきましたが、万坂峠に着く頃には天気も落ち着きほっとしました。

終点の赤池までは穏やかな山越えです。下りが長かったので登りがちょっと嬉しかったです。山道には熟したアケビ（の残骸）ややまぼうしの赤い実、今盛りと鮮やかな紅葉が見られ今日最後のお土産をいただいた気分でした。ただ袴湿原に笹がはびこり湿原が狭くなってきているようで生息する植物が絶滅するのではないかと心配です。

斑尾山頂にて（1，382m）　２号車

帰りのタングラムでゆっくりとお風呂に入れていただき、本当に楽しい山行きでした。

幹事さん，サブリーダーさん、ありがとうございました。

信越トレイルの全踏破に向けてぜひ来年も引き続き計画してくださるようお願いします。楽しみにしています。